学校だより　　No. ２２　　令和６年９月２４日

とうざん

有田町立有田小学校　校長　松尾　寛

ジパング展（佐賀県立美術館）

「有小の全学級の授業が素晴らしい！」と褒められました！

先週の木曜日に、有田小学校を西部教育事務所の所長さんら５人、町長さん、教育長さん、教育委員さん、町議の文教厚生委員さん、教育委員会の皆さんが訪問されました。目的は、子ども達の学びの姿や、教職員の指導や支援の様子をご覧になるためでした。有田っ子が落ち着いて学習したり生活したりできていることを褒められました。また、教職員の授業における指導や支援が素晴らしいと褒められました。有田小の子ども達の学力が高く、自分から挨拶をしたり、全員がタブレットを使い慣れたり、自分の考えを書いたり発表したりすることが、全学級で出来ていると褒められました。有田っ子や教職員の素晴らしさを、目に見える姿で披露することが出来ました。これも、保護者の皆様のお子さんへの関わり方や、担任へのご理解とご協力のおかげです。ありがとうございます。

１年生：図工科で作品の発表

２年生：国語科で説明文の読解

３年生：外国語活動で英語クイズ

４年生：体育科で跳び箱跳びのフォーム確認　５年生：社会科で食料生産の課題づくり　６年生：道徳科で自分の考え交流

なかよし１組：マイセン訪問団へのプレゼントづくり　２組：スライドで発表する　６年生：家庭科で洗濯の工夫発表

アリタ小学校マイセンとの交流授業、本番！

先週金曜日の夕方、有田小学校の３年生が、アリタ小学校マイセンの子ども達とオンライン交流を行いました。最初に、両校の校長が挨拶を交わし、その後は本校の３年生の子ども達がこれまで調べてきた有田町の良さや、やきもの、有田小学校についてクイズ形式で紹介しました。３年生は、今月に入り、クイズや歌をドイツ語で話したり歌ったりする練習をしてきました。その成果を今回、見事に披露することができました。そして、アリタ小学校マイセンの子ども達からの発表を聞いて終わりました。これからも毎年、３年生がオンライン交流を行うことで、国際交流を経験していきます。

ドイツ語で、クイズを出したり歌を歌ったり、自分の好きな食べ物を紹介する有田小学校の３年生

アリタ小学校マイセンの子ども達の発表を、商工観光課のテオマンさんが訳して下さいました。ありがとうございました。

ドイツ マイセンへ行ってきます！

１１月２１日に、ドイツ マイセン市からの訪問団の歓迎会を有田小学校で行います。有田町とマイセン市の交流記念４５周年を機に、有田小学校とアリタ小学校マイセンが姉妹校の調印式を行います。姉妹校調印に向けて、その内容や今後の交流活動について、マイセン市の市長さんを表敬訪問したり、アリタ小学校マイセンの校長先生と協議をしたりするために、町長さん、教育長さん、マイセン友好協会の会長さん、商工会議所の所長さん、商工観光課の課長さんと職員さん、旅行会社さんに、私を加えて頂き、１０名で来週木曜日（９月２６日）から来月１日までの３泊６日の弾丸交流に参加してきます。上記のように、有田小学校の３年生が昨年度からオンラインで交流を始め、互いの町や学校の良さを伝え合うことができています。先日、保護者の皆様限定で視聴して頂いた動画を今回の弾丸交流の中で、マイセン市長やアリタ小学校マイセンにプレゼントするために持参します。地理的にはとても遠いドイツ マイセン市との距離が、交流を通して有田っ子にとって心理的に近いものになるよう、これから有田町と連携して、特色ある有田小学校の教育活動を展開していきます。

６日間、学校を留守にしますが、その間、全校朝会が１０月１日にあります。時差（７時間）の関係でライブでは難しいので、タブレットのスライド機能を使って、自動再生の録画動画を有田っ子へマイセン市からクラウド機能を使って配信する予定です。その中で、異国の地であるマイセン市の風景や製陶所の様子、アリタ小学校の校長先生、マイセン市の市長さんを紹介します。当日、有田っ子に、マイセン市のことが上手く伝わったか、どうぞ、お子さんに尋ねてみて下さい。

配信予定のスライドの表紙(案)